

令和2年度 地域活動支援アドバイザー派遣のご案内

町会・自治会に加入する人が少ない、若い世代の担い手がない、近隣の住民同士が顔を合わせる機会が減っているなど、町会・自治会活動にお悩みや課題はありませんか？

東京都では、町会・自治会の皆さんが抱えている課題や悩み事に対し、「地域活動支援アドバイザー」という専門家を派遣し、町会・自治会の皆さんへのアドバイスや意見交換を通じて、課題や悩みごとの解決をお手伝いする事業を開始します。お気軽にお申し込みください。

【アドバイスのテーマ例】

「町会・自治会への加入率を上げるために何をすればいいのか？」

「町会で実施する恒例イベントが加入促進につながらない…」など。

1 申込方法

(1) 希望する日時やコース等を決めて、別紙2「令和2年度 地域活動支援アドバイザー派遣申込書」を送付してください。(メール又はFAX)

申込期間 令和2年7月2日(木)から令和2年12月25日(金)まで

送付先 株式会社 大和田組(東京都委託業者)

FAX 03-5422-1145

E-mail adviser@ohwada-gumi.co.jp

※お申込の後、申込書を受領したことを東京都委託業者よりご連絡させていただきます。3日以内(土・日・祝日除く)に連絡がない場合は、申込書が届いていない可能性があります。

※10月31日(土)は、東京都委託業者の事務所移転のためメールでのみの受付となります。

(2) 派遣対象団体を決定次第、東京都委託業者から派遣実施の有無をご連絡します。派遣を実施する団体には、希望する実施内容や日程について、詳しくお話を伺います。

※申込多数の場合、派遣できない場合がございます。

(3) (2)で伺った内容に基づき、派遣するアドバイザー及び日程が決まりましたら、東京都委託業者から通知します。以後、派遣当日に向けた実施内容の調整や下見のため、東京都委託業者が訪問等を行います。

(4) 派遣当日は、アドバイザー及び東京都委託業者スタッフが会場に赴き、アドバイスを実施します。

2 申込ができる団体

都内(区部・多摩)の町会・自治会に限ります。

複数の町会・自治会の合同でのお申込みや、町会・自治会の連合組織からのお申込みも可能です。

3 派遣実施日

令和2年9月1日(火)から令和3年1月31日(日)までの間で希望する日

○第4希望日までを申込書にご記入ください。(アドバイザーのスケジュールによりそれ以外の希望日の有無を個別に確認させていただく場合がございます。)

○土・日・祝日を含みます。

4 実施時間

派遣日の午前10時から午後7時までに開始する時間帯のうち、希望する2時間

○希望する時間帯を申込書にご記入ください。

○前後の派遣状況によっては、別途時間を調整させていただくことがあります。

5 実施会場

町会・自治会館やコミュニティセンター等、申込団体に手配していただく会場で実施します。新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向け、3密（密閉、密集、密接）を避けることが可能な会場を確保してください。※「新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた会場準備のお願い」をご参照ください。

6 参加人数

10～100名程度を目安とします。（資料等の印刷物は100名分を上限とします。）

※「新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた会場準備のお願い」をご参照ください。

7 アドバイスの内容（別紙3「地域活動支援アドバイザー派遣 テーマ一覧」参照）

1回当たり2時間を目安に、希望したテーマに沿った「講義・座学型」（テーマによっては少人数（2名程度）でのワークショップの実施を提案させていただくことがあります。）でアドバイスを実施します。

○希望するテーマは、一覧の「1の1」から「9の1」までの中から選択し、申込書にご記入ください。

○ご希望に沿ったアドバイザーを派遣できるよう、アドバイスを受けたい内容や解決したい課題等をできる限り詳しく申込書にご記入ください。

○アドバイス終了後、「東京都地域の底力発展事業助成」に関する説明時間を設けます。（5分間程度）

申込み多数の場合、お申込みいただいても実施できない場合がありますので、ご了承ください。

8 フォローアップ

アドバイザーの派遣を受けた団体は、フォローアップとして、令和3年2月28日（日）までの間、3回を限度として、メール又はFAXにより、派遣されたアドバイザーに対して追加の質問や相談を行うことができます。

9 アドバイザー派遣の運營業務について

本事業の実施において、東京都は業務委託契約を締結しています。

申込団体（町会・自治会）と東京都委託業者の役割分担は次表のとおりです。

	役割分担
申込団体	① 会場の確保・参加者の募集 ② 派遣当日の会場設営・受付
東京都委託業者	① 申込受付・問合せ対応 ② 派遣実施団体の決定、通知 ③ 派遣するアドバイザーの選任、派遣当日に向けた申込団体との連絡調整 ④ 資料の作成・配布 ⑤ 必要に応じた機材の準備（マイク、パソコン、プロジェクター、スクリーン等） ⑥ 派遣当日の司会進行等 ⑦ フォローアップの受付・連絡調整

10 その他

- (1) 派遣当日は、記録として写真撮影を行うことがありますので、その旨ご了承ください。
- (2) アドバイザー派遣に係る、アドバイザーへの謝礼や資料代について、申込団体の負担はありません。
- (3) 新型コロナウイルス感染症の状況によりましては、派遣を取りやめることがございます。感染症の拡大防止に向け、実施の際には3密（密閉、密集、密接）とならないよう十分ご留意をお願い致します。参加者の安全のため、申込団体による対策が不十分な場合は派遣をとりやめることがございます。

【派遣の実施に係る申込・問合せ先】

〒105-0013 東京都港区浜松町 1-16-2 鈴木ビル 3 階
株式会社 大和田組 <東京都委託業者>
(営業時間 9時30分-17時30分、土日祝除く)
電話 03-5422-1146 FAX 03-5422-1145
E-mail adviser@ohwada-gumi.co.jp

【事業の内容に関する問合せ先】

〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号
東京都生活文化局 都民生活部 地域活動推進課
地域活動支援担当
電話 03-5388-3166 FAX 03-5388-1331
E-mail S8000224@section.metro.tokyo.jp

町会・自治会の皆さまへ

今年度の地域活動支援アドバイザー派遣は各テーマにおいて
新しい日常(新型コロナウイルス感染症)にも言及します！

例えば

町会・自治会への加入促進

コロナ禍で活動する自治会や
商店街での事例を紹介します。

NPOなどの他の地域団体や 行政等との協働・連携

他の地域団体である学校等での
コロナ禍での事例を紹介します。

町会・自治会活動を担う人材の確保・育成

安心・安全に留意した町会や自治会
の活動について紹介します。

組織管理・運営・会計

実際の感染者の意見を基に、町会や自治会
の感染症対策について考えます。

町会・自治会活動の活性化

イベント実施の際の安全・安心対策に留意
した自治会や商店街等での事例を紹介します。

防災に関する専門的な知識や効果的な取組

防災に関する消防団等での事例
を紹介します。

青少年の健全育成に関する 専門的な知識や効果的な取組

青少年若者自立支援事業での
事例を紹介します。

高齢者の見守り活動に関する 専門的な知識や効果的な取組

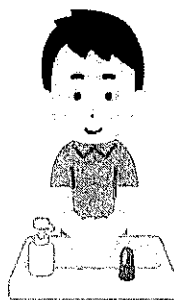
高齢者の見守り活動について
考察するために、公共・福祉
スペースでの事例を紹介します。

防犯に関する専門的な知識や効果的な取組

コロナ禍での防犯見回り活動等の
事例を紹介します。

【事業の内容に関する問合せ先】

〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号
東京都生活文化局 都民生活部 地域活動推進課
地域活動支援担当 館野
電話 03-5388-3166 FAX 03-5388-1331



手を洗おう



消毒しよう

令和2年度 地域活動支援アドバイザー派遣 申込書

申込締切 令和2年12月25日(金) 必着

申込書送付先 株式会社 大和田組 (東京都委託業者)

FAX 03-5422-1145 / E-mail adviser@ohwada-gumi.co.jp

1 申込団体 (複数の町会・自治会が合同で申し込む場合、全ての団体名を記入してください。)

所在区市町村	団体名	構成世帯数	参加予定人数

2 申込団体ご担当者 (複数の町会・自治会が合同で申し込む場合、代表団体のご担当者のみ記入してください。)

東京都委託業者からの連絡、資料等の送付先はこちらになります。

氏名	役職	E-mailアドレス
電話番号	FAX番号	
郵便番号	住所	
〒		

3 実施予定会場

会場名	会場住所
	〒

※会場は申込団体で手配をお願いします。

4 アドバイスを希望するテーマ

別紙3「地域活動支援アドバイザー派遣 テーマ一覧」から、アドバイスを希望するテーマ番号を選んでください。(3つまで)

希望するテーマ番号		
第1希望	第2希望	第3希望

5 貴団体が現在抱えている課題やお悩みなどを、できる限り詳しくご記入ください。

--

6 実施希望日時

次の派遣実施期間・開始時間帯で、派遣を希望する日時を最大第4希望まで記入してください。

期 間：令和2年9月1日(火) から令和3年1月31日(日) まで

開始時間帯：午前10時から午後7時まで (実施時間は2時間程度)

※可能な限り、多くの希望日を記入してください。

※土・日・祝日を希望される場合、第1～第4希望のうち一つは平日をご記入ください。

第1希望		第2希望	
月日・曜日	開始時間	月日・曜日	開始時間
第3希望		第4希望	
月日・曜日	開始時間	月日・曜日	開始時間

※ご記入いただいた個人情報は、本地域活動支援アドバイザー派遣の実施業務にのみ使用します。

令和2年度 地域活動支援アドバイザー派遣 テーマ一覧

テーマ番号	町会・自治会への加入促進
1の1	町会・自治会のイメージをアップさせるためには、未加入者が持っている町会・自治会活動のイメージを学び、活動の目的を整理することが重要です。「活動をわかりやすく」することで、町会・自治会が「気になる存在」になるためのポイントについて考えます。
1の2	町会・自治会の広報のあり方を学び、加入促進のために良いところをわかりやすく地域に情報発信するための講座を提供します。
1の3	パンフレット、ホームページ、チラシ、広報紙などの失敗しない作り方を教えます。また、既に作成したものの改善やアドバイス等も行います。
1の4	「どういう所に担い手を補強したいか」「ゴミ捨てマナーをアップさせたい」などの地域の課題を分解して、整理する話し合い等をお手伝いします。

テーマ番号	NPOなどの他の地域団体や行政等との協働・連携
2の1	地域のニーズを踏まえた食堂やサロンの運営といった「コミュニティビジネス」を活用したコミュニティづくりの取組や高齢者支援活動での取組などを例に、NPOや他団体との連携の方法について一緒に考えます。
2の2	NPOや分野型の団体と町会・自治会が連携している事例を紹介し、他団体との協働や連携の方法について考えます。
2の3	地域で活動するNPOや市民活動団体との付き合い方について、実際に共同で行った活動例などをもとに考えます。
2の4	町会・自治会とNPOや行政などの団体の違いについて基本的なレクチャーと付き合い方のポイントについて考えていきます。

テーマ番号	町会・自治会活動を担う人材の確保・育成
3の1	新しく建設されたマンションの住民に町会・自治会活動へ参加してもらうためにはどうすればいいのかが、地域協働の大きなポイントです。マンションの住民とまち場の住民の関心の違いについて知り、マンションとまち場との活動の事例から、協働の方法について学びます。
3の2	輪番制による義務的な関わり方だけではなく、サークル活動等から自主的にまちづくりにかかわってきた人たちも自治会の役員として参画できるような方法について事例を通じて考えます。

テーマ番号	町会・自治会活動を担う人材の確保・育成
3の3	町会・自治会の広報のあり方を学び、良いところをわかりやすく地域に情報発信するための講座を提供し、人材の確保・育成をするための方法を考えます。
3の4	無理なく地域活動に参加してもらうためのヒントを「楽しむ」視点で考えたり、若年ファミリー層の仲間づくりのポイントを考えたりします。

テーマ番号	組織管理・運営・会計
4の1	自分の団体の良いところや課題、活性化に向けた方策などを棚卸しするワークショップやその方法を紹介します。
4の2	活動資金の調達方法として、助成金獲得のための情報を伝えます。会計事務に限らず、現在負担になっている町会活動を役員の方とワークで考えるお手伝いをします。

テーマ番号	町会・自治会活動の活性化
5の1	子育て世代からシニア世代まで幅広く関心の高い「防災」の観点から、地域活動の活性化を進めていくための考え方を整理します。
5の2	活発に活動が進んでいる町会・自治会の事例紹介や、他団体と連携しながら地域活動を広げている事例を通して、活性化の糸口について考えるワークショップをします。
5の3	複数の町会・自治会が活動の良いところを発表しあい、情報交換を行うワークショップや交流会などは町会・自治会を活性化していくためのきっかけのひとつです。複数の町会・自治会が意見交換できる場をつくるための企画のしかた等をご紹介します。
5の4	町会・自治会で、地域の方がいつでも気軽に立ち寄って交流を深められるような身近なつどいの場を立ち上げたい、運営したいと考えている場合に、その立ち上げや運営のポイントが学べます。
5の5	地域を巻き込むイベントづくりと運営のしかたについて、実際に実施したイベントなどを例に考えていきます。

テーマ番号	防災に関する専門的な知識や効果的な取組
6の1	先進的な防災活動を例に、地域同士の連携の方法を考えるきっかけづくりをします。
6の2	防災まちづくりには「自助・共助・公助」「ソフト面・ハード面」「日常時の備え・発災時の行動」など様々な分野があります。その全体像をわかりやすくご紹介します。

テーマ番号	青少年の健全育成に関する専門的な知識や効果的な取組
7の1	現代の子どもの特性を踏まえ、「スマートフォン利用の現状と課題」という視点から、子どもの健全育成について考えます。

テーマ番号	高齢者の見守り活動に関する専門的な知識や効果的な取組
8の1	災害時要援護者支援について、町会・自治会で今実践できる活動を探ります。
8の2	高齢化した団地でのあいさつ運動やお出かけ支援、高齢者自身が外出したくなるための居場所づくりの試みなどの事例から高齢者の見守り活動についてのきっかけづくりについて考えます。

テーマ番号	防犯に関する専門的な知識や効果的な取組
9の1	防犯まちづくりの考え方を解説して、日常に防犯の視点を追加する「プラス防犯」の提案と実践方法について学びます。

申込方法

○アドバイスを希望するテーマの番号を申込書に記入してください。(最大3つまで)

このテーマ番号ご記入ください

テーマ一覧の見方

テーマ番号	町会・自治会への加入促進
1の1	このテーマでは、未加入者が持っている町会・自治会活動のイメージを学び、活動の目的を整理することで、町会・自治会のイメージはアップします。このテーマでは「活動をわかりやすく」することで、町会・自治会が気になる存在になるためのポイントについて考えます
1の2	このテーマでは、町会・自治会の広報のあり方を学び、良いところをわかりやすく地域に情報発信するための講座を提供します
1の3	パンフレット、ホームページ、チラシ、広報紙などの失敗しない作り方を教えます。既に作成したものについての改善アドバイスを行います。
1の4	加入促進ありきではなく、どういう所に担い手を補強したいか、ゴミ捨てマナーなどをアップさせたいといった地域の課題を分解して、發揮する話し合い等お手伝いできます。

○「町会・自治会の課題の例」は一例です。お申し込みの際には、できる限り具体的に課題やお悩みを申込書に記入してください。(派遣を実施する団体には、より詳しくお伺いします。)